

情報公開文書

(2026年3月31日 v5.0版)

◆ 「胸部悪性腫瘍の発症・転移・再発にかかわる因子の探索」

1. 研究の対象となる方

平成22年10月から令和9年3月までに、当センターで肺がん、または胸部の腫瘍と診断された患者さん

2. 研究目的・研究の方法

治療の進歩により、がんの予後は改善してきています。しかし、がんを完全に治すことはまだ困難です。特に肺がんなど胸部の腫瘍は罹患率が高く、抗がん剤への耐性も問題となっています。そこで、本研究では、通常の診療として行われた検査、手術などにより採取され、診療のあとに残った検体を用いて、がんの特徴を明らかにし、がん化や治療抵抗性、抗がん剤の副作用などのメカニズムの解明や、新しい診断法や治療法を開発すること目的としています。方法は、検体で生じている遺伝子や遺伝子周辺の配列の変化や遺伝子の機能、細胞の性質を調べ、がんの進行度や治療効果との関係を確認します。

この研究は、令和9年3月31日までの予定で実施されます。この研究の成果は、個人がわからないようにした形で、学会発表や学術雑誌への投稿を行う場合があります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

用いる検体は、検査、手術などにより採取され、診療のあとに残った組織、体液、血液などです。また、がんの進行度や治療効果との関係を確認するために、診療情報（カルテの記載された病歴、治療歴、画像、検査データ等の診療情報など）を用います。

4. 研究が行われる機関および研究者名

研究責任者：千葉県がんセンター 遺伝子診断部 部長 氏名 横井 左奈

分担研究者：千葉県がんセンター

所属 医療局 職名 診療部長 氏名 岩田 剛和

所属 遺伝子診断部 職名 生物 氏名 宮部 泉

所属 遺伝子診断部 職名 遺伝相談員 氏名 鈴木 綾子

5. 研究責任者

千葉県がんセンター 遺伝子診断部 部長 氏名 横井 左奈

6. 個人情報の保護について

利用する情報からは患者さんを直接特定できるような個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌等での発表を予定していますが、その際も患者さんを特

定できるような個人情報を利用しません。

7. 研究の資金源および利益相反について

本研究に必要な経費は科学研究費、がん研究開発費等の公的研究費、民間助成金などが利用されます。研究に関する利益相反は、当センターの利益相反委員会に申告しています。

8. この研究は倫理審査委員会の承認が得られています

本研究は当センターの倫理審査委員会で審議され、研究の承認が得られています。

9. この研究にあなたの情報を利用して欲しくない時はご連絡ください

あなたの試料・情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。研究に参加しなかった場合でも、患者さんに不利益が生じることは全くありません。

また、本研究に関するご質問がある場合も下記へお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書および研究の計画に関する資料を閲覧することができますのでお知らせください。

研究責任者 千葉県がんセンター 遺伝子診断部 部長 横井左奈
〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL 043-264-5431(代表番号)